

子宮頸がん検診についての 区市町村のお問い合わせ先

お住まいの地域によって、がん検診の実施時期や申込方法などが異なります。詳しくは、下記のお住まいの区市町村のがん検診担当部署にお問い合わせください。

区市町村担当部署	電話番号
千代田区 保健福祉部健康推進課	03-5211-8171
中央区 中央区保健所健康推進課健診事業係	03-3546-5397
港区 みなと保健所健康推進課健康づくり係	03-6400-0083
新宿区 健康部健康づくり課健診係	03-5273-4207
文京区 保健衛生部健康推進課	03-5803-1229
台東区 保健サービス課母子成人保健担当	03-3847-9481
墨田区 保健衛生部健康推進課地域保健担当	03-5608-8514
江東区 江東区健康部(保健所)健康推進課健康づくり係	03-3647-9487
品川区 健康推進部健康課保健衛生係	03-5742-6743
目黒区 健康推進部健康推進課成人保健係	03-5722-9589
大田区 健康政策部健康づくり課成人保健事業担当	03-5744-1265
世田谷区 世田谷保健所健康企画課	03-5432-2447
渋谷区 健康推進部地域保健課健康推進係	03-3463-2412
中野区 健康福祉部保健企画課区民健診係	03-3382-2429
杉並区 杉並保健所健康推進課健診係	03-3391-1015
豊島区 健康部地域保健課保健事業グループ	03-3987-4660
北区 健康部健康政策課健康政策係	03-3908-9016
荒川区 健康部保健予防課成人健診係	03-3806-0321
板橋区 健康生きがい部健康推進課成人健診係	03-3579-2312
練馬区 健康部健康推進課成人保健係	03-5984-4669
足立区 衛生部データヘルス推進課健診事業係	03-3880-5121
葛飾区 健康部健康推進課健康推進係	03-3602-1268
江戸川区 健康部健康推進課健診係	03-5662-0623
八王子市 健康医療部成人保健課	042-620-7428
立川市 保健医療部健康推進課成人健診係	042-527-3272
武蔵野市 健康福祉部健康課健康増進係	0422-51-7006
三鷹市 健康福祉部健康推進課健康診査係	0422-24-8571
青梅市 健康福祉部健康課健康増進係	0428-23-2191
府中市 福祉保健部健康推進課成人保健係	042-368-6511
昭島市 保健福祉部健康課健康係	042-544-5126
調布市 福祉健康部健康推進課健康増進係	042-441-6100
町田市 保健所健康推進課成人保健係	042-725-5178
小金井市 福祉保健部健康課健康係	042-321-1240
小平市 健康福祉部健康推進課予防担当	042-346-3700
日野市 健康福祉部健康課健康増進係	042-581-4111

区市町村担当部署	電話番号
東村山市 健康福祉部健康増進課	042-393-5111
国分寺市 健康部健康推進課事業推進係	042-312-8627
国立市 健康福祉部健康まちづくり戦略室保健センター	042-572-6111
福生市 福祉保健部健康課健康管理係	042-552-0061
狛江市 福祉保健部健康推進課健康衛生係	03-3488-1181
東大和市 健幸福祉部健康推進課成人保健係	042-565-5211
清瀬市 生涯健康部健康推進課健康増進係	042-497-2075
東久留米市 福祉保健部健康課特定健診係	042-477-0013
武蔵村山市 健康福祉部健康増進課	042-565-9315
多摩市 健康福祉部健康増進課	042-376-9139
稲城市 福祉部健康課健康増進係	042-378-3421
羽村市 福祉健康部健康課	042-555-1111(内線623-626)
あきる野市 健康福祉部健康課健康づくり係	042-558-1183
西東京市 健康福祉部健康課事業調整係	042-438-4021
瑞穂町 福祉部健康課成人保健係	042-557-5089
日の出町 いきいき健康課健康増進係	042-588-5426
檜原村 福祉けんこう課けんこう係	042-598-3121
奥多摩町 福祉保健課健康係	0428-83-2777
大島町 福祉けんこう課けんこう係	04992-2-1482
利島村 住民課	04992-9-0013
新島村 さわやか健康センター	04992-5-1856
神津島村 保健医療課保健センター係	04992-8-0010
三宅村 福祉健康課健康係	04994-5-0911
御蔵島村 総務課民生係	04994-8-2121
八丈町 福祉健康課保健係	04996-2-5570
青ヶ島村 総務課	04996-9-0111
小笠原村 村民課福祉係	04998-2-3939

(令和7年12月現在)

女性の健康を支援するポータルサイト

TOKYO #女子けんこう部

<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/joshi-kenkoku/>



編集・発行

東京都保健医療局保健政策部 健康推進課成人保健担当
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03-5320-4367

このリーフレットは、発行日現在の厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づいて作成しています。

令和7年12月発行
登録番号(7)127



東京都がん検診啓発
キャラクター

モシカモくん



ハタチからはじめよう

大切な、わたしのからだ。チェックしよう。ケアしよう。

TOKYO #女子けんこう部
「検診女子」宣言!



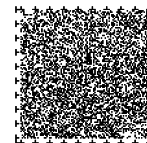
イラスト：ミツコ

子宮頸がんになる人は20歳代後半から増加します。

早期のうちは症状がありません。まずは検診に行きましょう。

子宮頸がん検診

- ✓ 20歳から受けられる
- ✓ 2年に1回の定期的な検診
(細胞診の場合)
- ✓ 受診料負担は
0円～2,000円程度
(区市町村が実施するがん検診の場合)

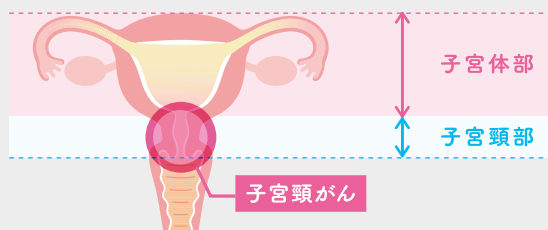


このマークは目の不自由な方
のための「音声コード」です。



子宮頸がんとは？

子宮頸がんは、子宮の入口（子宮頸部）
近くにできる女性特有のがんです。



早期のうちは症状がありません。

自分で気が付くことは困難なため、検診による早期発見が大切です。
早期のうちに治療すれば90%以上が助かることがわかっています。※1

※1 ここでいう「助かる」とは、診断時からの5年生存率です。

子宮頸がんの進行期に応じた5年生存率

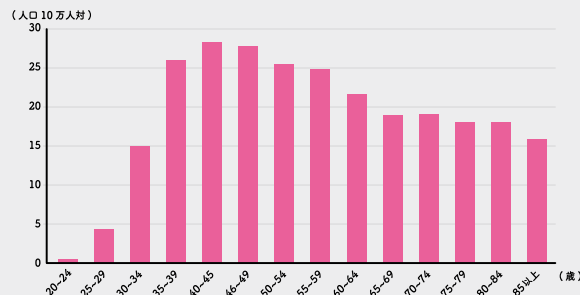
I期 93.0% IV期 28.3%

進行期は、I期（初期）からIV期（末期）に分類されています。

出典：日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会報告第65回治療年報

子宮頸がんになる人は、20歳代後半から増加し、
30歳代後半～40歳代が多くなります。

子宮頸がんになった人の割合（2021年全国）



※上皮内がんを除く

出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

子宮頸がん検診ってどんな検査？

子宮頸がん検診は、子宮頸がんを早期に発見し、
死亡率を減らすことが証明されている検診です。

20歳から、2年に1回

定期的に
受診することが
大切なんだ

検診の内容

- 医師による診察
- 細胞診 - 専用のブラシを用いて子宮頸部の細胞をこすって採取し、顕微鏡で調べます。

検診はどこで受けられるの？

- お住まいの区市町村
- 職場の検診※3
- 人間ドックなど

検診結果は「精密検査不要」か「要精密検査」のどちらかです。
「要精密検査」の場合は、その後必ず精密検査を受けましょう。※4

こんなときはすぐ医療機関へ

次のような症状に気づいたときは、検診を待たずにすぐに
婦人科医療機関を受診してください。

- ✓ 不正出血（おりものの異常（茶褐色～黒褐色）、月経以外の出血）
- ✓ 月経不順
- ✓ 月経困難
- ✓ 下腹部の痛み など

※2 このリーフレットでは、「細胞診」の場合の子宮頸がん検診について記載しています。

※3 検診の実施の有無は、各職場にご確認ください。

※4 検診では、がんではないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけれない場合があります。

子宮頸がんの原因って？

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）の
感染が原因となって発生することが分かっています。

- ✓ HPVは主に性交渉により感染します。

女性の多くが一生のうちに一度は感染する
という、ごくありふれたウイルスです。

感染は一時的で自然に消えることが

- ✓ ほとんどです。

HPVの感染が長期間持続すると、その一部が、
数年～数十年後に子宮頸がんを発症させると
考えられています。

HPVワクチンは、子宮頸がんを起こしやすい
HPVの種類に対して、感染予防効果があると
報告されています。

ワクチンだけで、子宮頸がんを完全に予防
できるわけではありません。ワクチンを接種
した場合も、子宮頸がん検診を定期的に
受診して、早期発見を心がけることが大切です。

子宮頸がん検診の詳細はWEBサイトへ

大切な、わたしのからだ。チェックしよう。ケアしよう。

TOKYO #女子けんこう部

子宮頸がんのことを手軽にマンガで読める Web サイトです。
時尾（ときお）家の姉妹と一緒に#女子けんこう部はじめてみませんか？

